

DRUG

INFORMATION



2015 No. 5

平成27年3月9日発行

院外処方医薬品情報

—平成27年3月16日開始薬品—

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

平成 27 年 3 月 16 日開始薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
タクロリムス錠 3mg「参天」(タクロリムス水和物)	免疫抑制剤
タケキャブ錠 10mg(ボノプラザンフマル酸塩)	酸関連疾患治療剤/カリウムイオン競合型アシッドブロッカー
タケキャブ錠 20mg(ボノプラザンフマル酸塩)	酸関連疾患治療剤/カリウムイオン競合型アシッドブロッカー

(タクロリムス水和物)

▶タクロリムス錠 3mg「参天」 (後製)

Tacrolimus 3mg/錠 [参天]

〔薬価〕1,281.7 円/錠

【効】①下記の臓器移植における拒絶反応の抑制：
(1)腎移植、(2)肝移植、(3)心移植、(4)肺移植、(5)脾移植、(6)小腸移植 ②骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制 ③重症筋無力症 ④関節リウマチ(既存治療で効果不十分な場合に限る) ⑤難治性(ステロイド抵抗性、ステロイド依存性)の活動期潰瘍性大腸炎(中等症～重症に限る)

【用】(内) ①(1)移植 2 日前より 1 回 0.15mg/kg を 1 日 2 回投与する。術後初期には 1 回 0.15mg/kg を 1 日 2 回投与し、以後、徐々に減量する。維持量は 1 回 0.06mg/kg、1 日 2 回投与とする。(2)初期には 1 回 0.15mg/kg を 1 日 2 回投与する。以後、徐々に減量し、維持量は 1 日 0.10mg/kg とする。(3)初期には 1 回 0.03～0.15mg/kg を 1 日 2 回投与する。拒絶反応発現後に投与を開始する場合には、1 回 0.075～0.15mg/kg を 1 日 2 回投与する。以後、徐々に減量して有効最少量で維持する。(4)初期には 1 回 0.05～0.15mg/kg を 1 日 2 回投与する。以後、徐々に減量して有効最少量で維持する。(5)(6)初期には 1 回 0.15mg/kg を 1 日 2 回投与する。以後、徐々に減量して有効最少量で維持する。②移植 1 日前より 1 回 0.06mg/kg を 1 日 2 回投与する。移植初期には 1 回 0.06mg/kg を 1 日 2 回投与し、以後、徐々に減量する。移植片対宿主病発現後に投与を開始する場合には、1 回 0.15mg/kg を 1 日 2 回投与する。③3mg を 1 日 1 回夕食後に投与する。④3mg を 1 日 1 回夕食後に投与する。高齢者には 1.5mg を 1 日 1 回夕食後投与から開始し、1 日 1 回 3mg まで増量できる。⑤初期には 1 回

0.025mg/kg を 1 日 2 回朝食後及び夕食後に投与する。以後 2 週間、目標血中トラフ濃度を 10～15ng/mL とし投与量を調節する。投与開始後 2 週以降は、目標血中トラフ濃度を 5～10ng/mL とし投与量を調節する。

(ボノプラザンフマル酸塩)

▶タケキャブ錠 10mg

Takecab 10mg/錠 [武田]

〔薬価〕160.1 円/錠

▶タケキャブ錠 20mg

Takecab 20mg/錠

〔薬価〕240.2 円/錠

【効】①胃潰瘍、十二指腸潰瘍 ②逆流性食道炎 ③低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 ④非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 ⑤下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃 MALT リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①1 回 20mg を 1 日 1 回投与する。胃潰瘍では 8 週間まで、十二指腸潰瘍では 6 週間までの投与とする。②1 回 20mg を 1 日 1 回投与する。4 週間までの投与とし、効果不十分の場合は 8 週間まで投与することができる。再発・再燃を繰り返す場合の維持療法においては、1 回 10mg を 1 日 1 回投与するが、効果不十分の場合は、1 回 20mg を 1 日 1 回投与することができる。③1 回 10mg を 1 日 1 回投与する。④1 回 10mg を 1 日 1 回投与する。⑤ボノプラザン 1 回 20mg、アモキシシリン水和物 1 回 750mg 及びクラリスロマイシン 1 回 200mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回、7 日

間投与する。クラリスロマイシンは、1 回 400mg1 日 2 回を上限とする。《プロトンポンプインヒビター、アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合》ボノプラザン 1 回 20mg、アモキシシリン水和物 1 回 750mg 及びメトロニダゾール 1 回 250mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回、7 日間投与する。